

# 日誌

日誌 03月17日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.3℃	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	自己評価
	10:00	自己評価
		エレンタール
	11:00	エレンタールP
	12:00	昼休み
	13:00	significant event analysis
	14:00	面談
		医ケア
	15:00	医ケア
		服薬指導
16:00	服薬指導	
	SOAP記入	
17:00	1日の振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(1)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月17日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・ 医ケア児の移行期における経管栄養について調べた。エレメンタルフォーミュラを使用していたが、食品区分のため負担額が大きい。エレンタールPの使用を検討しているが、腸が不調で使用可否は不明だった。
- ・ Significant event analysisを作成し、実習生と内容を共有した。
- ・ 医ケア児の訪問をし、薬を届けた。最近の健康状態と栄養管理に関する問題を聞き取った。
- ・ 高血圧患者への服薬指導をした。通常の薬に加えて風邪薬を投薬した。免疫抑制剤の影響で抗生物質が処方されていたのでしっかり飲み切るよう伝えた。ツロブテロールのテープ剤の使用方法を説明書を見ながら患者さんと一緒に確認した。

# 日誌

日誌 03月17日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月17日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 高血圧の患者さんなのに血圧を聞き忘れた。</li><li>・ テーブ剤の説明が長かった。説明書を全て読み上げる形になっていた。次は事前に要所だけ確認して、簡潔でわかりやすい説明を心がける。</li></ul>
添付資料	
薬剤師のコメント	今日の服薬指導はとても良かったですね。 患者さんからも褒めていただいていたので、聞いて私も嬉しかったです。 少しずついろいろなことが上手くなっている印象があるので、引き続きがんばりましょう。 智弘 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 03月18日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.6℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	薬物の代謝
	10:00	薬物の代謝
	11:00	服薬指導
		処方箋受け取り
	12:00	昼休み
	13:00	SOAP記入
	14:00	SOAP記入
	15:00	SOAP記入
16:00	自己評価フィードバック	
17:00	1日の振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

# 日誌

日誌 03月18日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・ゾコーバ錠には多くの併用禁忌・併用注意の薬があり、そのほとんどがCYP3Aの代謝拮抗や基質に関連するものであった。これを機に薬物動態の代謝の復習をした。
- ・服薬指導 骨粗鬆症治療薬アレンドロン酸の服薬指導をした。ビスホスホネート製剤は一般的に3-5年の服用後に休薬が推奨されることを、指導薬剤師とともにガイドラインを確認しながら学んだ。

# 日誌

日誌 03月18日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月18日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	アレンドロン酸の服薬指導の際に、確認すべきことを患者さんに十分に聞けなかった。服用開始時期や飲み忘れの有無など 薬のことをしっかり理解しておけば患者さんに確認するべき点は多くあることを改めて実感した。
添付資料	
薬剤師のコメント	>薬のことを～実感した。 すごく良いですね。この発想とても大切でだと思います。 触れる薬一つ一つに対してじっくり同じ発想でみていきましょう。慣れると新薬であっても対応できるように思います。  智弘 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 03月19日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.1℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	自己評価フィードバック
	10:00	自己評価フィードバック
	11:00	OTC調べる
		抗ヒスタミン薬
	12:00	昼休み
	13:00	服薬指導 風邪？
	14:00	SOAP記入
	15:00	自己評価フィードバック
16:00	OTC調べる	
17:00	服薬指導フィードバック	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(1)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(1)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月19日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・OTC調べた。ヒスタミン受容体遮断薬がてんかん禁忌
- ・納品、医療安全への配慮 期限が近いものにシールを貼った
- ・服薬指導 風邪薬の投薬をした。患者は自身の症状を花粉症と思っていたが、処方に従いフェキソフェナジン、ピーエイ、カルボシステインを7日分わたした。

# 日誌

日誌 03月19日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月19日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ピーエイについて十分に確認せず、どうせ風邪薬と安易に判断していた。簡単な薬と決めつけずに添付文書を確認し、成分や適応について正確な知識を持った上で服薬指導を行いたい。</li><li>・処方された3種類の薬はそれぞれ用法用量が異なっていたが、指導時に冷静に説明できなかった。事前に薬ごとの服用方法を整理し、落ち着いて伝えられるよう準備を徹底する。</li></ul>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>おそらく処方監査の際に、処方日数を考慮していない可能性があるかも。薬で何日分出るのかは、処方医の考えを反映していることがあります。今回の症例で少し実感できたのではないのでしょうか。</p> <p>智弘 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 03月20日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 35.8℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月20日

東邦大学

学籍番号( 1021236

)

氏名( 湯口

万里奈

)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 03月20日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月20日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 03月21日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.1℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	服薬指導
	10:00	soap記入
	11:00	服薬指導
	12:00	調剤
	13:00	昼休み
	14:00	調剤 軟膏
	15:00	調剤 軟膏
	16:00	調剤 軟膏
17:00	学校薬剤師	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月21日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

## 具体的な実習内容

### 【調剤・処方解析】

・レボフロキサシン：患者の体格を参考に体重を推測し、血清クレアチニン値から腎クリアランス（CLcr）を計算した。処方1回

500mgを1日1回経口投与となっていたが、 $20 \leq \text{CLcr} < 50 \text{ mL/min}$ であったため、初日に500mgを1日1回、2日目以降は250mgを1日1回にした。

・テルミサルタン・オルメサルタン：オルメサルタンが腎排泄型であるのに対し、テルミサルタンは胆汁排泄型であるため、本患者では過去に慢性腎不全？が判明？（お薬手帳と検診結果の時系列から推測）したところでオルメサルタンからテルミサルタンに変更されていた。

また、膀胱炎で抗生物質が何度か出されており、SGLT2阻害薬の使用が影響していると考えた。

・軟膏ねり：前回よりも軟膏への使い方がうまくなった！！回収率も97%と良いかんじだった。

### 【服薬指導】

・高血圧 Ca拮抗薬による歯肉肥厚？：薬歴に歯科受診の記載があったため、アムロジピンによる歯肉肥厚の可能性を考えたが、関連はなかった。歯肉肥厚は見た目の変化が主な問題であり、必ずしも薬剤変更が必要な副作用ではない。患者の気持ちに配慮しつつ、マスクをしていないときなどに必要に応じて確認することが重要と感じた。

・蜂窩織炎：ファロム錠を患者家族に渡した。光を避けて袋の中で保存するよう伝えた。患者は体重が100kg以上あり、マンジャロなどを使用していた。ふくらはぎの水虫が悪化した際に蜂窩織炎になりがちと話していた。

### 【その他】

・在庫調整：トラゼンタをこぼしてしまい、損失分の記録方法について指導を受けた。

# 日誌

日誌 03月21日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	○
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月21日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・あわてて不安定な場所でトラゼンタ錠をプチプチしていたらすべて飛んで行ってしまい、かなり経済的な損失を出してしまった。片付いた場所で慎重に作業するべきだった。漫然とプチプチしない。プチプチするときも集中して丁寧にやる。</li><li>・無</li><li>・軟膏ヘラの持ち手部分に軟膏が付着していたり、ゴミが入っていたりする。</li><li>・監査前に軟膏の新しい薬の箱を開封してしまった。しかも間違っていた。先に監査に通し、ハンドブックで混合可能なものかまで調べてから開封する。集中してやる。</li><li>・服薬指導の薬歴記入が未完了。AとPの記載にいつも苦戦している。薬学的な視点での評価ができない。</li></ul>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>&gt;かなり経済的な損失 経済的な損失について、時間があるときに、薬局の薬価差益もついて少しお話しましょうか。</p> <p>アセスメントについてはちょっと苦しいと思いますけど、考える癖をつけるために答えが出なくても頑張ってみてください。 きっとちゃんとできるようになっていきます。</p> <p>あと、今日の服薬指導で、もしも患者さんが全く想定してない副作用によって、『不安になってしまうリスク』を実感できましたでしょうか？ 実は私少しだけヒヤリとしていました。</p> <p>智弘 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 03月22日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 35.5℃   体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患    (0)名、免疫・アレルギー疾患    (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患    (0)名、免疫・アレルギー疾患    (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月22日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 03月22日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月22日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口 万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 03月23日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口   万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 35.5℃   体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患    (0)名、免疫・アレルギー疾患    (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患    (0)名、免疫・アレルギー疾患    (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 03月23日 東邦大学 学籍番号( 1021236 ) 氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 03月23日

東邦大学

学籍番号( 1021236 )

氏名( 湯口 万里奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 03月23日                      東邦大学                      学籍番号( 1021236                      )                      氏名( 湯口 万里奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	